

市町村名		恩納村					
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1 - 文化・観光情報発信拠点整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-3-(2)-ウ		
	担当部課名	社会教育課		事業実施(予定)年度	平成24～26年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成
						- 1 - (1)	
事業内容		<p>恩納村の歴史・文化並びに地域における各種イベント等の観光関連情報を観光客へ発信するための基盤整備を行い、「文化交流型産業」活動を推進する。 平成25年度においては、恩納村文化情報センター建設工事並びに工事施工監理を実施する。</p>					
実施方法		<p>直接実施 委託 補助 負担 その他 ()</p>					
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算の状況	(a)当初予算額	52,500	352,700			
		(b)予算現額	52,500	348,822			
		(c)増減額(b-a)	0	3,878			
		(d)繰越額	-	-			
		A.計(b+d)	52,500	348,822			
	B.執行済額		42,462	348,821			
	うち交付金充当額		33,970	276,541			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率(%) (B/A)		80.9%	100.0%			
予算の状況の説明		<p>予算現額が当初予算額より3,878千円減額となっているが、工事請負費の入札残であり、当初計画していた事業内容はすべて実施しており、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であった。</p>					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			25年度	26年度	27年度	28年度	
	恩納村文化情報センターの建設工事の実施	目標	建設工事の実施	()	()	()	
		実績	建設工事の実施				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明		<p>建設工事、電気工事、機械工事は、全体の58%(平成25年度分の整備率)を実施することができた。</p>					
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)
	恩納村文化情報センターの建設工事の実施	目標	()	建設工事の実施	()	()	()
		実績		建設工事の実施			
	[参考指標]		目標	()	()	()	()
			実績				
	進捗状況説明		<p>建設工事、電気工事、機械工事を実施することができた。 「恩納村文化情報センター」は平成26年度竣工、平成27年度には観光情報システムの整備を完了し、平成28年度供用開始の予定だったが、平成26年度中にすべての整備が完了する予定のため、供用開始見込みが平成27年度に早まっている。</p>				

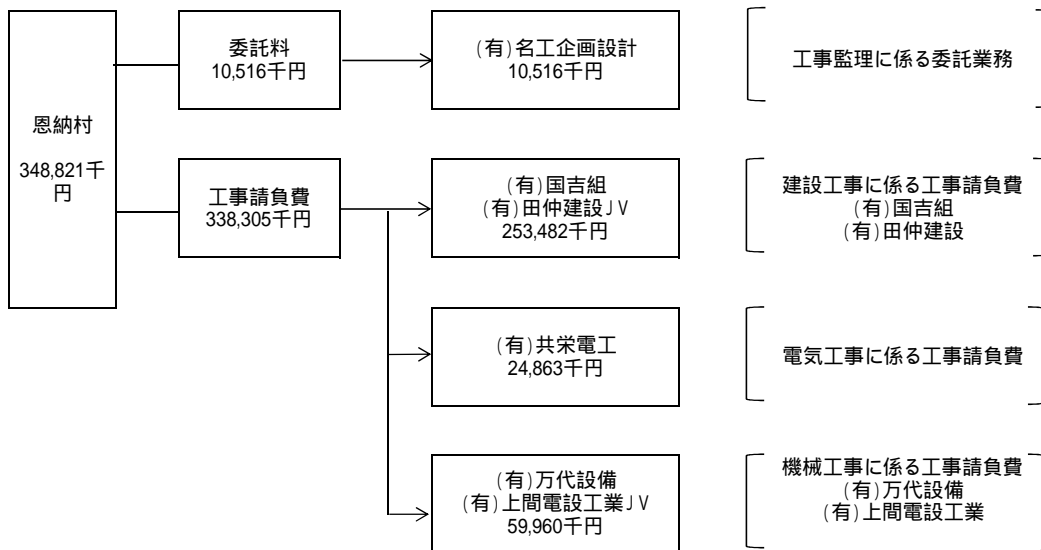
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> 建設地が沖縄海岸国定公園第2種特別地域内にあるため、赤土流出防止対策、周辺の風致景観の保全等に配慮し、引き続き工事を実施していく。 観光案内フロアにおける観光情報システムの整備並びに情報コーナーにおける観光客への提供サービスについて、継続して審議が必要である。 文化情報センターの周知を図るため、広報・啓発活動に取り組む必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄県環境生活部自然保護課と十分な調整を行い、引き続き周辺環境の保全に取り組む。 関係各課並びに関係団体と連携を図り、文化情報センターの効果的な運用を検討する。 工事に伴い設置された仮設安全柵へのウォールアート事業など、啓発活動に取り組む。

今後の取り組み方針

- 環境保全については、県担当部局との連携並びに工事施工業者への指導を行い健全な工事の実施を図る。
- 文化情報センターの効果的なサービスの提供のあり方について、観光・宿泊施設への調査及び地域住民等へのワークショップなどの実施に取り組む。
- 文化情報センターの周知について、今後とも広報・啓発活動に取り組む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
348,821	348,821	276,541	72,280	0



資金の流 れ点検 ・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託業者及び工事請負業者は、指名競争入札により選定しており、妥当であるとする。 費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
		予算規模は事業内容に合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名		恩納村						
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1 - 恩納村「みどりの回廊」整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-3-(2)-ウ			
	担当部課名	商工観光課		事業実施(予定)年度	平成24～28年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成	
						- 1 - (1)		
事業内容		魅力ある観光地づくりを行うため、国道58号線周辺の緑あふれる癒しの沿道景観づくりのほか、海浜における漂着ゴミ等の処理などを行い、観光客の誘客促進を図り地域活性化を実施する。						
実施方法		直接実施 委託 補助 負担 その他 ()						
予算額・執行額【単位:千円】 （「交付金」+「市町村負担」ベース）	予算の状況			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
		(a)当初予算額		20,000	16,220			
		(b)予算現額		11,004	10,763			
		(c)増減額(b-a)		8,996	5,457			
		(d)繰越額		-				
		A.計(b+d)		11,004	10,763			
		B.執行済額		11,004	10,762			
		うち交付金充当額		8,803	8,609			
		次年度繰越額		0	0			
		執行率(%) (B/A)		100.0%	100.0%			
予算の状況の説明		当初6月からの事業実施予定だったが、台風等植栽への影響が少なくなる10月開始へ変更したため実施期間が4ヶ月短縮となり、当初予算額より5,457千円の減となっている。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	植栽本数	目標	(380本)	(400本)	()	()		
		実績	429本	2,222本				
	漂着ゴミ除去箇所	目標	(11か所)	(11か所)	()	()		
		実績	11か所	11か所				
達成状況説明		・観光地やそのアクセス道の草刈り、海浜における漂着ゴミの処理や植栽をすることで、魅力ある景観づくりができた。 ・フクギ等の樹木を植栽する予定だったが、植栽エリアのポイントを絞り、景観の向上と安らぎの場としての充実を図るため、ユリ等の花を重点的に植栽したため植栽本数が大幅に増えた。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(28年度)	
	植栽本数	目標	(0)	(380本)	(400本)	()	(2,000本)	
		実績		429本	2,222本			
	漂着ゴミ除去箇所	目標	(0)	(11か所)	(11か所)	()	(11か所)	
		実績		11か所	11か所			
	進捗状況説明		平成25年度は南恩納海岸を中心に植栽をすることで、見せ場を作ることができた。 ユリを寄せ植えすることで見せ場になった。今後も重点的に植栽することで観光スポットを増やしていく。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽した木や花の定期的な管理が必要である。 ・植栽エリアの拡大が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨が降らない時期の散水作業等、植栽の管理を自治会等へ協力依頼することを検討する。 ・植栽ポイントを増やして村全域に見せ場を作る。
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度も引き続き重点的な植栽によって観光地としての見せ場を作るような工夫をする。 ・そのために植栽エリアを広げ村全域に見せ場を作る。 ・事業期間外の定期的な管理の方法について、自治会や村での管理を検討する。 		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
	10,762	10,762	8,609	2,153	0
<pre> graph LR A[恩納村 10,762千円] --> B[委託料 10,762千円] B --> C["(株)真栄田造園 10,762千円"] D["みどりの回廊整備事業 にかかる委託業務"] </pre>					

資金の流 れ、費 目 ・ 評 価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託業者は村内の造園業者の中から指名入札により選定しており、妥当であったと考えてる。 費用については委託設計書を作成しており、支出等はそれに基づいて行われており適正であった。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名		恩納村					
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1 -	県外観光客誘客促進事業（おんな村観光物産展事業）			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-イ	
担当部課名	商工観光課		事業実施（予定）年度	平成24～26年度		世界水準の観光リゾート地の形成	
事業内容	東京池袋（サンシャインシティ）において、本村の観光、文化、特産品を紹介する観光物産展を展開する。エイサーの実演、特産品の販売等を行い物産品の販路拡大、観光PRを実施する。						
実施方法	直接実施 委託 補助 負担 その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」+「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算の状況	(a)当初予算額	7,500	6,000			
		(b)予算現額	4,333	3,973			
		(c)増減額(b-a)	3,167	2,027			
		(d)繰越額	-	-			
	A.計(b+d)		4,333	3,973			
	B.執行済額		4,332	3,973			
	うち交付金充当額		3,466	3,178			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率（%）(B/A)		100.0%	100.0%			
予算の状況の説明		物産展スペースの都合上、恩納村をイメージした展示ブースを設けられず、展示用の花卉類、送料などが減となり、また、交付対象外経費も増となったため2,027千円の減額となった。					
活動目標（指標）及び達成状況	H25活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	サンシャイン「沖縄めんそーれフェスタ」物産展の開催	目標	（ 物産展の開催 ）	（ 物産展の開催 ）	（ ）	（ ）	
		実績	物産展の開催	物産展の開催			
	目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）		
	実績						
達成状況説明	<p>・恩納村からは5事業所が出展し、海ぶどうやもずく、アーサそば、もずく天ぷら、パッションフルーツの青果とジュース、パッションドレッシング等を販売した。その他、恩納村の地酒「万座」もリピーターによる購入等があり、恩納村のPR活動に手応えを感じた。</p> <p>・ステージでは恩納村青年団協議会によるエイサー演舞、恩納村ミスナビーによる地元紹介等を行い有効なPRが出来た。</p>						
成果目標（指標）及び進捗状況	H25成果目標（指標）		基準値（23年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（26年度）
	サンシャイン「沖縄めんそーれフェスタ」物産展の来場者数	目標	（ 48,000人 ）	（ 60,000人 ）	（ 82,000人 ）	（ ）	（ 106,000人 ）
		実績		63,440人	66,637人		
	〔参考指標〕	目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
実績							
進捗状況説明	<p>・サンシャインシティから沖縄県人会への呼びかけを行い、恩納村のHP等でも物産展の周知を行った結果、県人会の方の来場も増え、毎年楽しみにしてる等の声が聞けた。</p> <p>・「沖縄に行きました」と声をかけてくれるお客様も多く、単なる物販ではなくお客様とのふれあいの場となっている。実際にサンシャインでの物産展後に、出展した事業所を訪ねてきてくれた家族もいた。</p> <p>・来場者数については、23年度から24年度の伸び率を基に25年度の目標を立てた。沖縄めんそーれフェスタの全出店事業所数が24年度に増加し、25年度は前年度並みという状況である。全体の出展事業所数は、今後、大幅な増加はないと思われ、来場者数についても緩やかに伸びていくと見込まれるため、目標値の見直しが必要である。</p>						

	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> ・PR効果を感じているが、物産展期間が10日間と長期にわたるため、旅費等の負担が重く、恩納村から参加する事業所が減った。平成24年度においても同様の問題があったが、改善策が見出せないまま平成25年度の事業を実施した。 ・物産展来場者数は目標値に達していなかった。平成24年度は、平成23年度から出店事業所数の増加に比例して来場者数が伸びたが、平成25年度は出店事業所数に変動がなかったため、来場者数の増加は5%にとどまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所負担をかけずに恩納村の特産品等のPRができるような方法を検討する必要があり、物産展開催期間やイベント内容についても検討する。 ・来場者数は目標値に達しなかったが、前年度比5%アップしており、目標値の設定を検討する。

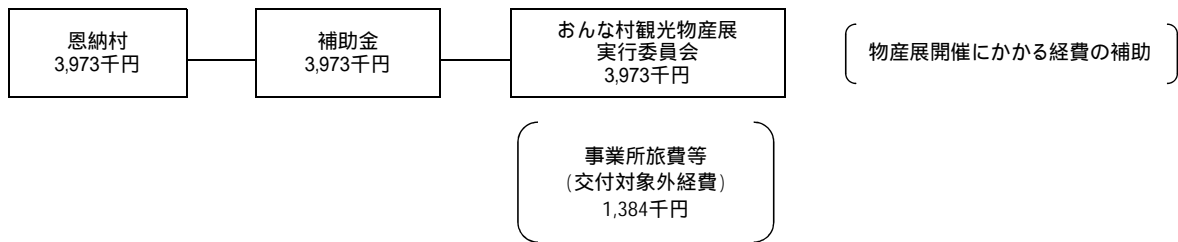
今後の取り組み方針

・物産展来場後、恩納村(物産展参加事業所)へ訪れているか等を検証するため、商工会との連携し、サンシャインカードの提示による恩納村での買い物特典(割引やドリンクサービス等)が受けられる事業所の募集を行う。

・物産展会場でアンケートを行い、恩納村の認知度や物産展での特産品PR効果の検証を行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
5,357	3,973	3,178	795	1,384



資金の流 れ、費 用、使 途の 点 検 評 価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○おんな村観光物産展実行委員会へ補助金を交付し事業を実施。村内事業所と連携を図り実施することができた。 おんな村観光物産展実行委員会へは恩納村振興特別推進交付金交付要綱により80%を補助しており妥当であった。 ○費用、使途についても必要なものであり、支出に関する書類を確認し、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		恩納村					
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1 -	県内外観光客誘客促進事業 （「春や春おんなWEEKでたのしまナイト！！」事業）			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章 - 3 - (2) - イ	
担当部課名	商工観光課	事業実施 （予定）年度	平成24～28年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 - 1 - (1)	
事業内容	沖縄県内の若手芸能トップレベルの実力を持つ「沖芸琉球芸能専攻OB会」のメンバーを中心に琉球芸能、組踊り、芝居空手などの舞台公演を実施するとともに会場周辺での地元特産品販売等を実施する。						
実施方法	直接実施 委託 補助 負担 その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」+ 「市町村負担」 ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算の 状況	(a)当初予算額	5,000	5,000			
		(b)予算現額	7,000	5,000			
		(c)増減額(b-a)	2,000	0			
		(d)繰越額	-	-			
		A.計(b+d)	7,000	5,000			
	B.執行済額		7,000	5,000			
	うち交付金充当額		5,600	4,000			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率（%）(B/A)		100.0%	100.0%			
予算の状況の説明		計画的な予算執行に努め、業務を遂行した。					
活動目標 （指標） 及び達成状況	H25活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	芸能イベント開催数	目標	(4回)	(8回)	()	()	
		実績	4回	6回			
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	<p>・当初はサブイベントを9月に4回、メインイベントを3月に4回企画していたが、出演者との日程調整の関係でサブイベントが2回開催となり計6回の実績となった。</p> <p>・サブイベントにおいては屋外ステージにてピアガーデンをイメージし、村内アーティストによるコンサートや地元琉球舞踊研究所による踊りを披露した。</p> <p>・メインイベントでは2日間、昼夜計4回の公演を開催。1部に古典舞踊、2部に沖縄三大女流歌人の一人、恩納村出身の「恩納ナビー」物語の沖縄芝居、3部に三線ライブと創作舞踊と見応えのある公演内容であった。</p> <p>・恩納村の食文化をPRするため、村内リゾートホテルと商工会女性部の協力により3月のメインイベントで同時開催した「リゾートホテルカレーフェスタ」(1日目)、「幻のそば」(2日目)では、カレー382食、そば200食が食された。</p>						
成果目標 （指標） 及び進捗状況	H25成果目標（指標）		基準値 （23年度）	24年度	25年度	26年度	目標値 （28年度）
	公演入場者数	目標	()	(900人)	(1,200人)	()	(1,600人)
		実績		881人	788人		
	【参考指標】	目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	<p>・メインイベントは見応えのある3部構成での内容であったが、沖縄の旧暦行事(旧16日)と公演日程が重なったため、入場者数が伸び悩んだ。</p> <p>・メインイベントでアンケートを実施し、入場者の半数近い332名の回答があり、公演内容に対する評価は高かった。入場者内訳は村内103名、村外(県内)198名、県外22名、記入無し9名であった。</p>					

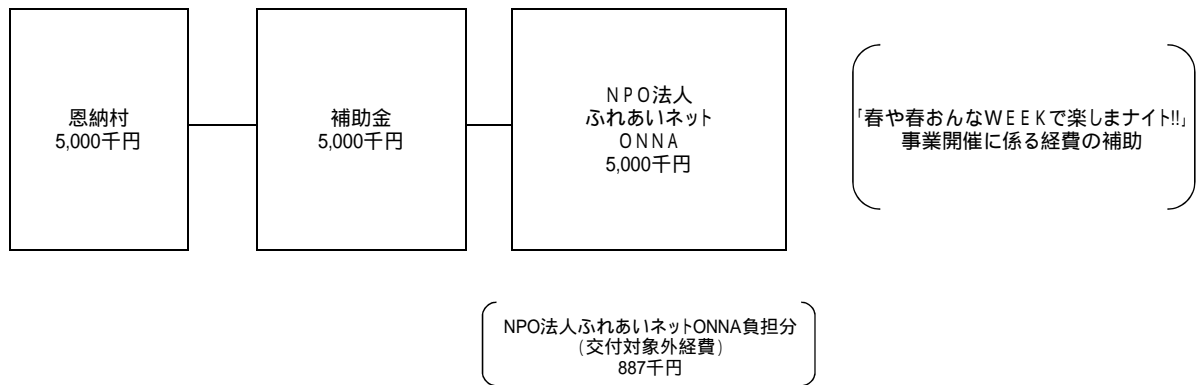
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオCM、新聞広告等を活用し告知を行ったが、目標入場者数を達成できなかった。 ・2月の閑散期に開催したことが入場者数を伸ばせない要因となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・村内各自治会やリゾートホテル業とのタイアップ方法等を検討する。 ・開催時期をオンシーズンに変更し、「文化の村恩納村」の発信に繋げることを検討する。

今後の取り組み方針

・事業実施予定年度は平成24年度から平成28年度までとなっているが、入場者数が伸び悩んだため、平成26年度は開催を見合わせ、開催時期や内容について検討する。
 ・観光客も楽しめる内容や恩納村らしさの出せるもの等、村内観光関係者による協議を行い、今後のイベント開催について検討する。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

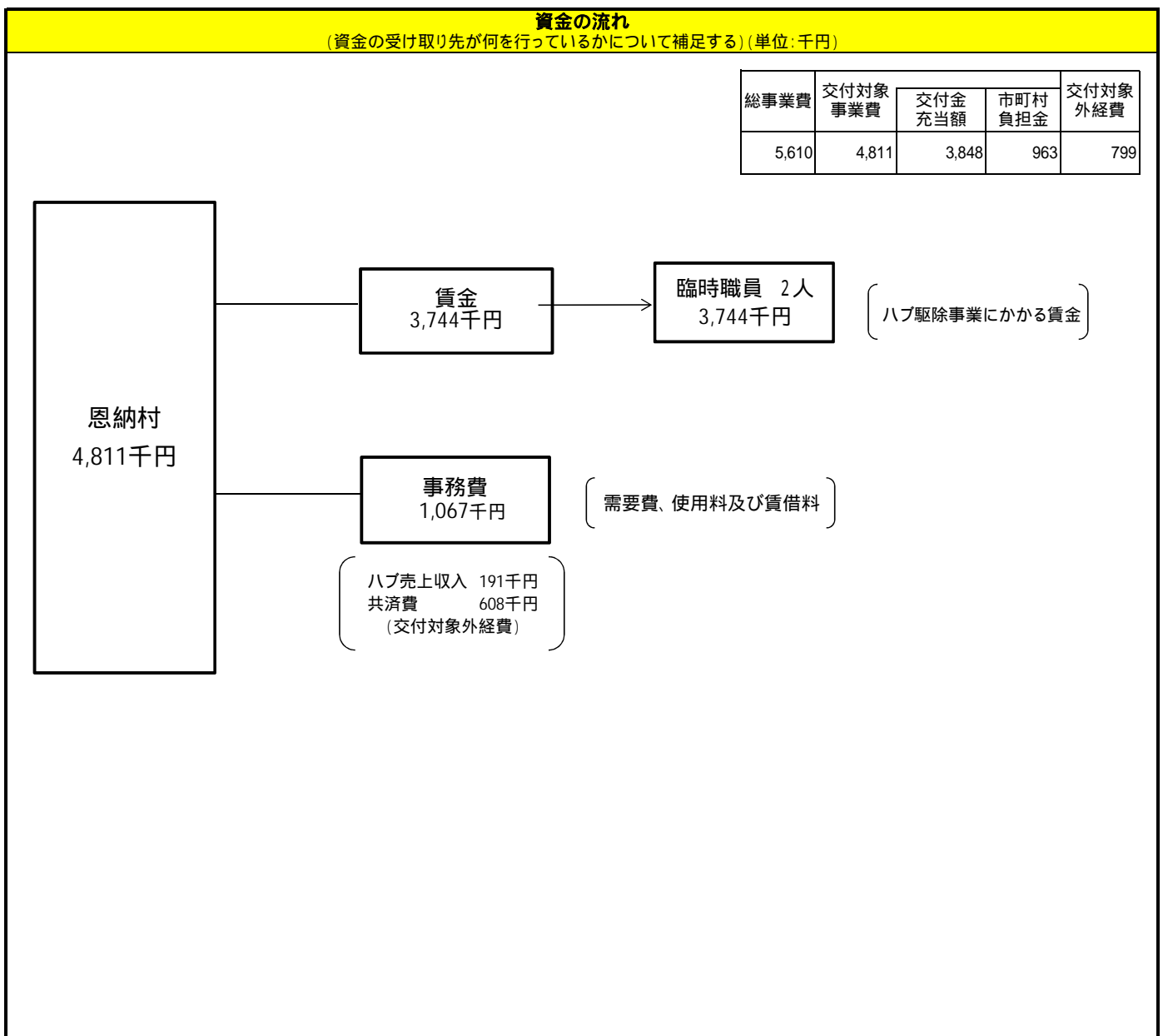
総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
5,887	5,000	4,000	1,000	887



資金の 使途の 流れ、 費目 ・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○琉歌大賞事業や文化協会の事務局等、「文化の村恩納村」の発信を担うNPO法人ふれあいネットONNAを補助先とし、公演を開催。「文化の村恩納村」の発信に相応しい内容の事業ができたため、補助先の選定については妥当であったと考える。 NPO法人ふれあいネットONNAへは恩納村振興特別推進交付金交付要綱により80%を補助しており妥当であった。 ○費用、使途についても事業目的達成の観点から必要なものであり、支出等に関する書類も確認し、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		恩納村					
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1 - 観光地危険生物駆除事業(ハブ駆除事業)		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-3-(2)-ウ		
	担当部課名	村民課	事業実施(予定)年度	平成24～25年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 - 1 - (1)	
事業内容	ハブ及び外来種のタイワンハブが村内で頻りに捕獲、発見されるようになり、観光地周辺や国頭方西海道(歴史の道)などにおけるハブ出没も多く、観光地周辺や歴史の道の散策者などの咬症事故が予想されるため、積極的に駆除することを目的とする。						
実施方法	直接実施 委託 補助 負担 その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	4,063	5,000			
		(b)予算現額	4,043	5,000			
		(c)増減額(b-a)	20	0			
		(d)繰越額	-	-			
	A.計(b+d)		4,043	5,000			
	B.執行済額		4,032	4,811			
	うち交付金充当額		2,438	3,848			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率(%) (B/A)		99.7%	96.2%			
予算の状況の説明		予算減額と執行済額の差額189千円は交付対象外経費であり、当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	ハブ生息地へのハブ捕獲器設置数	目標	(400箇所)	(400箇所)	()	()	
		実績	386箇所	420箇所			
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	・観光地周辺を中心に、村南部のタイワンハブ生息地にハブトラップ(罠)を設置して捕獲した。 ・4月からの事業実施により、捕獲器設置数の実績が上回った。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	ハブ捕獲数	目標	()	(150匹)	(180匹)	()	()
		実績		184匹	191匹		
	[参考指標]	目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	・活動目標の捕獲器設置数の上回ったため、成果目標の捕獲数も上回った。 ・修学旅行生のキビ刈り体験学習での咬症事故を防ぐため、キビ畑周辺へ捕獲器を設置し、体験学習事業に影響が出ないよう駆除する必要がある。					

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から事業を開始したため、捕獲器設置数・捕獲数の目標を達成することができた。 ・キビ刈り体験学習やレンタカーでの移動等により観光客が訪れる場所に変化しており、観光地以外の農地や集落への捕獲器設置も必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハブの生息地拡大を防ぐため、捕獲器設置箇所を拡大し、観光地以外の設置を検討する。
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> ・駆除事業を継続的に実施することにより、観光客や地域住民の危険を除去し更なる安全・安心な観光地を目指す。 ・捕獲器設置数を増やし、タイワンハブ生息地域の拡大を抑制する。 		



資金の 使途の 流れ、 費目、 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○賃金職員の採用方法について、特殊事業のため経験者の採用を行った。 ○費目、使途については事業目的の観点から必要なものか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		恩納村					
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1 - 恩納村観光地観光客安全対策事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-3-(2)-ウ		
	担当部課名	総務課		事業実施(予定)年度	平成25年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 - 1 - (1)
事業内容		観光リゾート地としてのグレードアップと、観光客等観光地を訪れる方々の安心安全確保のため、村内観光地駐車場に防犯カメラを設置し、犯罪の未然防止を図る。					
実施方法	直接実施 委託 補助 負担 その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	予算の状況	(a)当初予算額	6,000				
		(b)予算現額	6,000				
		(c)増減額(b-a)	0				
		(d)繰越額	-				
		A.計(b+d)	6,000				
	B.執行済額		4,781				
	うち交付金充当額		3,824				
	次年度繰越額		0				
	執行率(%) (B/A)		79.7%				
予算の状況の説明		予算額と執行済額の差額が1,219千円となっている。当初、工事費と委託費で予算計上していたが、工事費で一括して事業を実施するよう設計した結果、委託費分の予算750千円の減額と、工事費の入札残469千円であり、当初計画していた内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適性であったと考えている。					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			25年度	26年度	27年度	28年度	
	防犯カメラ設置	目標	(2地域(各1台))	()	()	()	
		実績	2地域(各1台)				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	村内の観光地(万座毛・村海浜公園)の2地域を訪れる方々の安心安全を確保し、犯罪の未然防止を図るため防犯カメラを設置した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)
	防犯カメラ設置	目標	()	2地域(各1台)	()	()	()
		実績		2地域(各1台)			
	[参考指標]	目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	所轄である石川警察署と防犯カメラの運用に関して協定書を結び、関係機関を含めより効果のある安心安全対策を実施している。 今回設置した2地域は、これまで車上狙いや車輛による事故も発生していたが、設置後の平成26年4月～5月は発生の報告はなく犯罪抑制の効果がみられる。					

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
		村内でも有数の観光地であるため景観を損なわず、かつ効果的に配置する等、設置場所の選定に配慮した。
今後の取り組み方針		
犯罪抑制の効果がみられるため、車上狙いなどの犯罪発生日数の多い観光地等にポイントをしぼり、防犯カメラの増設を検討する。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
	4,781	4,781	3,824	957	0
<pre> graph LR A[恩納村 4,781千円] --> B[工事請負費 4,781千円] B --> C[沖縄通信ネットワーク株式会社 4,781千円] subgraph Project [] C --- D(防犯カメラ設置工事) end </pre>					
資金の流レ、費目・	評価	点検項目			評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。			工事請負業者の選定は指名競争入札において選定し妥当であった。 用途については、事業目的達成の観点から本事業に必要なものなのか等を基本に事務手続きを行い、事業実施に合致した内容であるか業者選定の確定時において事業計画書等と照合を行い最終確認をし適性であった。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。			
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				